長岡京南西部４自治会地域
防災ハザードマップ

土砂災害警戒区域図、避難場所・避難所位置図、避難経路図

＊避難経路は調査検討中

活 断 層 地 震 分 布 図

活断層液状化危険度予測図

南 海 ト ラ フ 地 震 分 布 図

南海トラフ液状化危険度予測図

土砂災害警戒区域の指定基準

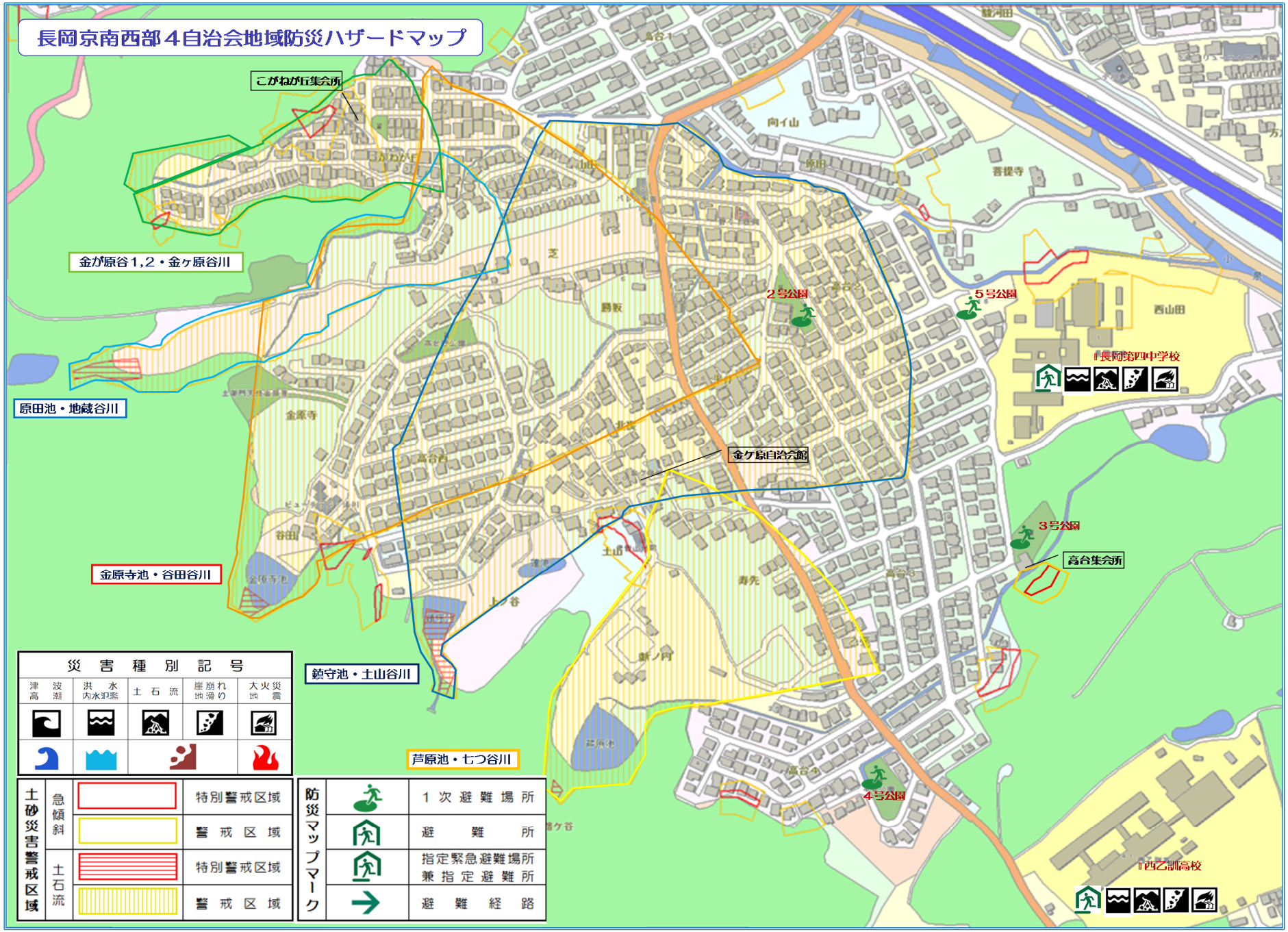
警戒レベルと防災気象情報の関係



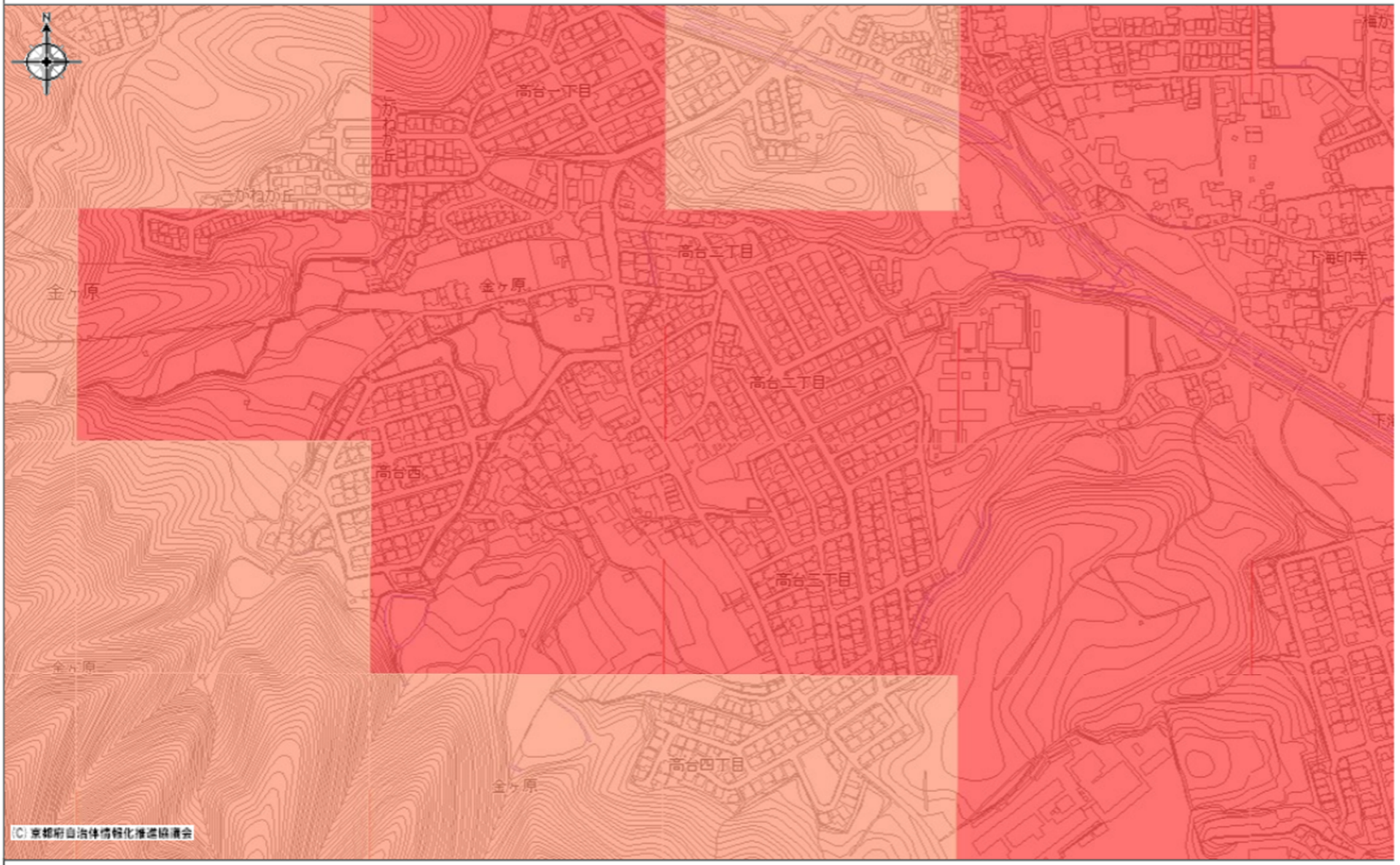
令和2年9月1日

高台自治会・自主防災会編集

長岡京南西部４自治会地域防災ハザードマップ



京都府マルチハザード情報提供システム - 災害情報



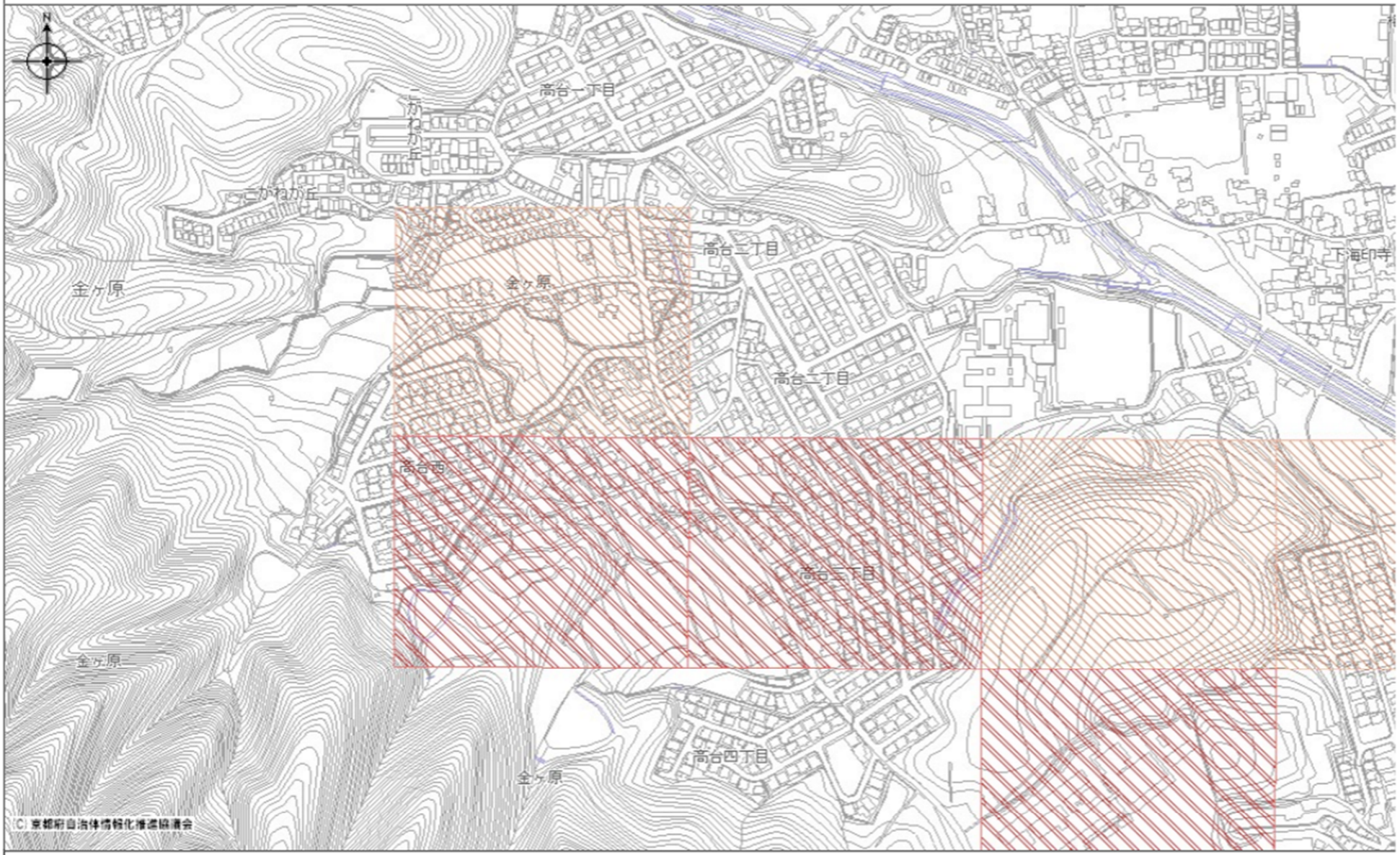
凡例

震度７（活断層）　震度６強（活断層）　震度６弱（活断層）

印刷日時：2020/08/26 14:24

京都府 危機管理部 災害対策課

京都府マルチハザード情報提供システム - 災害情報



凡例

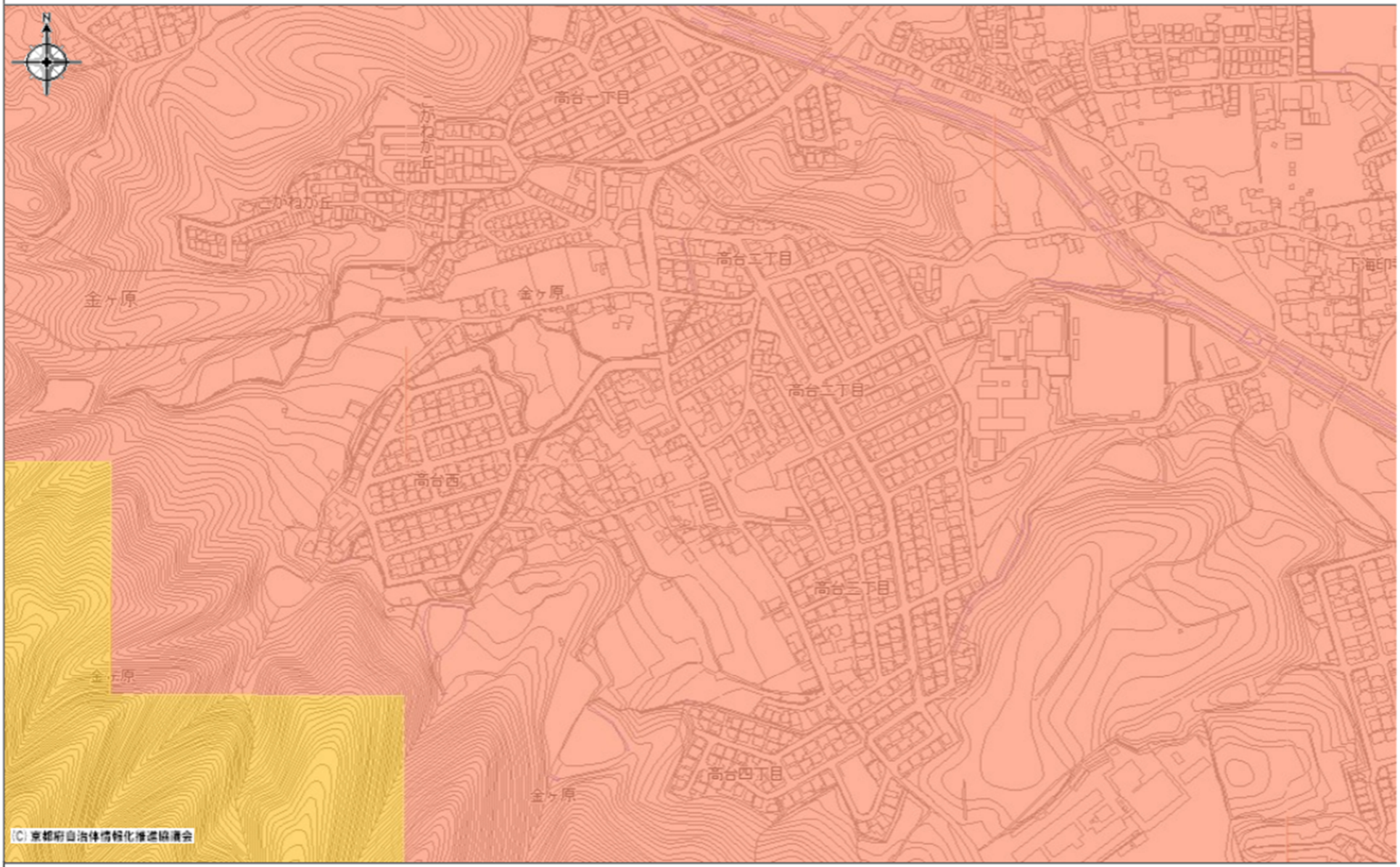
液状化危険度　中（活断層）

液状化危険度　小（活断層）

印刷日時：2020/08/26 14:33

京都府 危機管理部 災害対策課

京都府マルチハザード情報提供システム - 災害情報



凡例

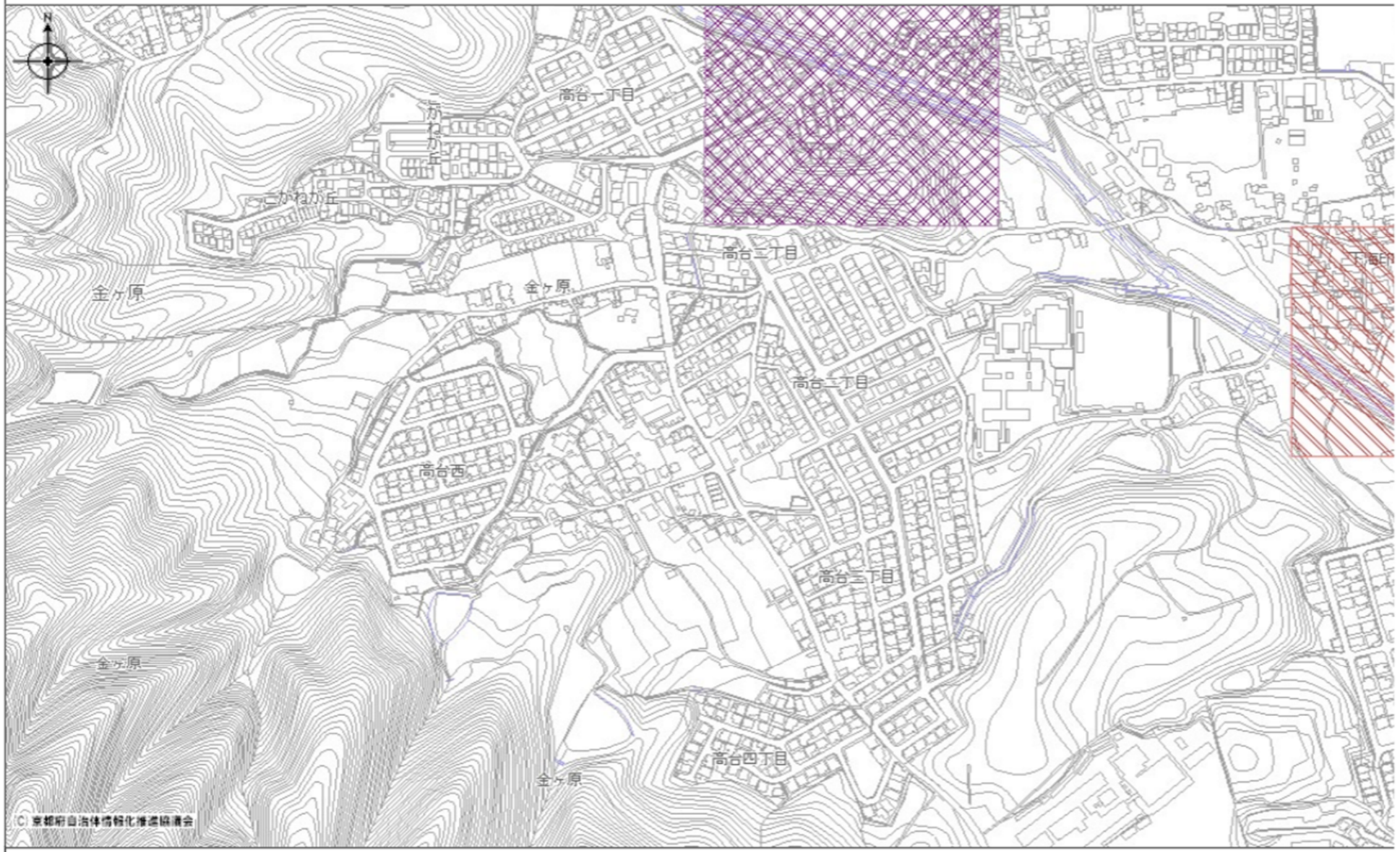
震度６弱（南海トラフ）

震度５強（南海トラフ）

印刷日時：2020/08/26 14:37

京都府 危機管理部 災害対策課

京都府マルチハザード情報提供システム - 災害情報



凡例

液状化危険度　大（南海トラフ）

液状化危険度　中（南海トラフ）

液状化危険度　小（南海トラフ）

印刷日時：2020/08/26 14:40

京都府 危機管理部 災害対策課

土砂災害警戒区域の指定基準

土　石　流



山や谷（渓流）の土、石、木などが、大雨や長雨等による水といっしょになって、すごい勢いで流れてくるものをいいます。

地 す べ り



大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動き出すものをいいます。

が け 崩 れ



急傾斜地（傾斜の角度30度以上で高さが5m以上のもの）において、大雨や長雨などにより雨水が地面にしみこみ、緩んだ「がけ」がとつぜん崩れ落ちるものです。

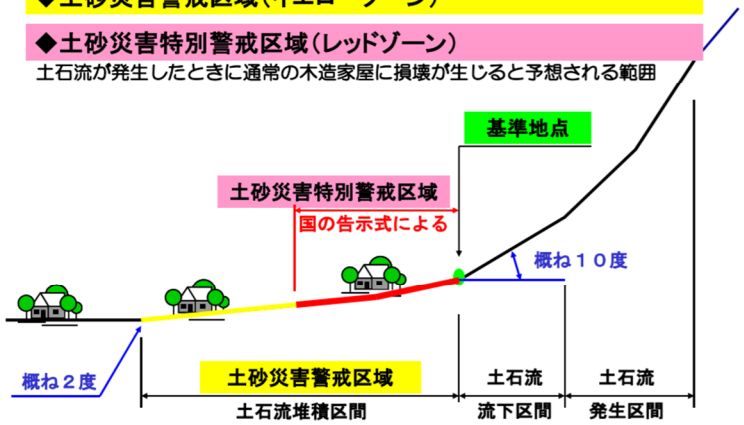
土砂災害防止法

土石流の指定基準

◆土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

◆土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土石流が発生したときに通常の木造家屋に損壊が生じると予想される範囲



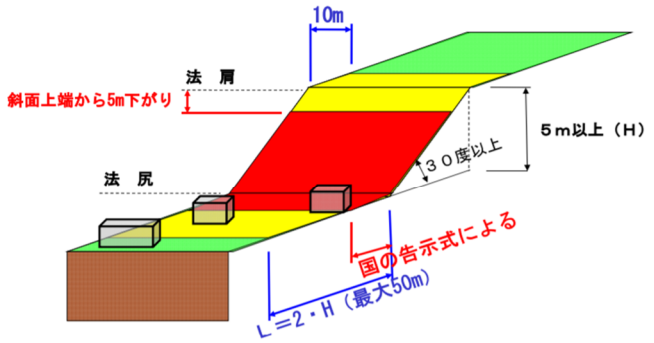
土砂災害防止法

急傾斜の指定基準

◆土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

◆土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

がけ崩れが発生したときに通常の木造家屋に損壊が生じると予想される範囲



警戒レベル	住民が取るべき行動	住民に行動を促す情報	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報（警戒レベル相当情報）		
			洪水に関する情報		
		避難情報等	水位情報がある場合	水位情報がない場合	土砂災害に関する情報
警戒レベル5	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報※1 ※1可能な範囲で発令	氾濫発生情報	（大雨特別警報（浸水害））※3	（大雨特別警報（土砂災害））※3
警戒レベル4	・指定緊急避難場所等への立退き避難を基本とする避難行動をとる。 ・災害が発生するおそれが極めて高い状況等となっており、緊急に避難する。	・避難勧告 ・避難指示（緊急）※2 ※2緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令	氾濫危険情報	・洪水警報の危険度分布（非常に危険）	・土砂災害警戒情報 ・土砂災害に関するメッシュ情報（非常に危険） ・土砂災害に関するメッシュ情報（極めて危険）※4
警戒レベル3	高齢者等は立退き避難する。その他の者は立退き避難の準備 をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報	・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布（警戒）	・大雨警報（土砂災害） ・土砂災害に関するメッシュ情報（警戒）
警戒レベル2	避難に備え自らの避難行動を確認する。	洪水注意報 大雨注意報	氾濫注意情報	・洪水警報の危険度分布（注意）	・土砂災害に関するメッシュ情報（注意）
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	警報級の可能性			

※3　大雨特別警報は、洪水や土砂災害の発生情報ではないものの、災害が既に発生している蓋然性が極めて高い情報として、警戒レベル5相当情報［洪水］や警戒レベル5相当情報［土砂災害］として運用する。ただし、市町村長は警戒レベル5の災害発生情報の発令基準としては用いない。

※4　「極めて危険」については、現行では避難指示（緊急）の発令を判断するための情報であるが、今後、技術的な改善を進めた段階で、警戒レベルへの位置付けを改めて検討する。

注$_1$）市町村が発令する避難勧告等は、市町村が総合的に判断して発令するものであることから、警戒レベル相当情報が出されたとしても発令されないことがある。

注$_2$）本ガイドラインでは、土砂災害警戒判定メッシュ情報（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）、都道府県が提供する土砂災害危険度情報をまとめて「土砂災害に関するメッシュ情報」と呼ぶ。